

ステップショーには“I'M A SHOW” “AMUSE” “明治座”の初参加が決定！
今年もナイトショーを初開催！日本初披露のテクノロジーを導入したパフォーマンスを実施

劇場の熱気、ときはなて街へ！日比谷・銀座のまちをあげたエンターテインメントの祭典
「NESPRESSO presents Hibiya Festival 2023」
4月28日（金）～5月7日（日）開催

東京ミッドタウン日比谷（千代田区有楽町 事業者：三井不動産株式会社）では、4月28日（金）～5月7日（日）までの10日間、「NESPRESSO presents Hibiya Festival 2023（日比谷フェスティバル 2023）」を開催いたします。

東京ミッドタウン日比谷は開業以来、周辺の劇場・映画館と連携し、日比谷の芸術文化の発信を推進しています。「Hibiya Festival」は“日本のブロードウェイ”日比谷ならではの観劇の祭典として2018年から開催。上質で本格的な芸術文化に触れることができ、日本人が育ててきた舞台芸術・伝統芸能をオープンエアの空間で無料で体験できる都市型フェスティバルです。

日本が誇る舞台芸術・伝統芸能のショーケース「ステップショー」では、有楽町に新たに誕生したライブエンターテインメント劇場“I'M A SHOW（アイマショー）”がお届けする若手アーティストのライブ、エンターテインメント事務所“AMUSE（アミューズ）”や150周年を迎えた“明治座”によるスペシャルステージなど、初参加の団体が続々と決定！今年も見どころ満載のステージをお届けします。また今年も、初開催となるナイトショー「光のダンスナイト in 日比谷」を実施。観客がパフォーマーと触れ合えるグリーティングも実施するなど、アフターコロナにおける「Hibiya Festival」の新たな試みに挑戦します。さらに、街中の様々な場所がステージになる「まちなか劇場」では、日比谷・銀座エリアを会場として“NEXTアーティスト”のパフォーマンスが決定。昨年よりも会場数を拡大し、合計16組によるパフォーマンスを実施します。また、エンターテインメントを通して様々なことが学べるトークやワークショップを展開する「カンゲキ学校」では、子供向けのコンテンツを実施します。

食・アート・ショッピングなど街の魅力とエンターテインメントを融合し、さらに、言葉やハンディキャップの壁を越えたボーダレスなフェスティバルを目指して進化し続ける「Hibiya Festival」。劇場に閉じた熱気を外に開放し、街中がパフォーマンスに染まる10日間を、ぜひお楽しみください。

主なイベントラインナップ

★舞台芸術・伝統芸能のショーケース「ステップショー」
今年も出演団体が続々決定！

ステップショー初出演団体



（左から）初参加の“I'M A SHOW”、“AMUSE”、“明治座”

★ダンスパフォーマンス×革新的なテクノロジーの
ナイトショー「光のダンスナイト in 日比谷」

NEW!



MPLUSPLUS パフォーマンスイメージ

★NEXTアーティストが日比谷・銀座に結集！
街をステージに「まちなか劇場」



IG
（ダンス）



青木ありあ
（シンガー）



MASH 弦楽団
（ジブシースウィングジャズ）



山口晃司
（三味線ポップロック）

★SDGs×エンターテインメント
親子で楽しむワークショップ「カンゲキ学校」



過去の実施イメージ



オープンエアのステージで日本を代表する劇場や団体がオリジナルショーを展開！
「ステップショー」

様々なジャンルの本格的なエンターテインメントを無料で楽しめる劇場のショーケース。能・狂言などの伝統芸能から、日比谷で人気ミュージカル、バレエや歌謡など様々なジャンルのエンターテインメントのプロフェッショナル達がステップ広場に集結します。普段は劇場の中できか観ることができないパフォーマンスをオープンエアの空間で、無料で楽しみいただけます。



ステップショーイメージ

■ステップショー 概要

場所：日比谷ステップ広場（雨天時は東京ミッドタウン日比谷 6 F BASEQ にてライブ配信）

期間：4月28日（金）～5月7日（日）

料金：無料

客席：自由観覧（一部事前予約席あり）／入退場自由 ※自由観覧エリアも人数制限を行う場合があります

NEW!

初参加が決定！日比谷フェスティバルに新たな風を吹かせる出演団体

I'M A SHOW
(J-POP)



昨年12月に新たに有楽町に誕生したばかりの劇場「I'M A SHOW」から Nagie Lane、荒井麻珠がパフォーマンス！

AMUSE
(ミュージカル)



様々なエンターテインメントを提供し続ける「AMUSE」より今後上演予定の作品を中心にスペシャルステージをお届けします。

明治座
(ショーステージ)



1873年4月に創業し、東京日本橋浜町・人形町にて演劇の火を灯し続けて150周年を迎えた「明治座」の初参加が決定！

昨年に引き続き、今年も人気団体が参加！

NBA バレエ団
(クラシックバレエ)



音楽座ミュージカル
(ミュージカル)



日生劇場
(オペラ)



チーム能楽 Produced by
Munenori Takeda (能・狂言)



ホリプロ
(ミュージカル)



NEW!

今年初開催！エンターテインメントと最先端技術を融合した鑑賞&体験コンテンツ LED を駆使した鮮やかなナイトショー「光のダンスナイト in 日比谷」

今年初の試みとして、エンターテインメントと最先端技術を融合したナイトショーが誕生します。アメリカ NBC 放送の世界的オーディション番組「America's got talent 2022」出演など、海外へ活躍の幅を広げるクリエイティブ集団「MPLUSPLUS」が、新作パフォーマンスを日比谷フェスティバルのためにオリジナル創作。テクノロジーによって繰り広げる LED の光とダンスを融合させたパフォーマンスをぜひお楽しみください。なお、ショー終了後のグリーティングでは参加型コンテンツも実施します。「観る」に留まらない、最先端技術を用いたエンターテインメントの挑戦をぜひ体感してください。

■ 光のダンスナイト in 日比谷 概要

場所：日比谷ステップ広場（雨天中止）

期間：4月28日（金）～5月7日（日）

時間：18:00 以降 1日3回程度実施予定

料金：無料

客席：自由観覧／入退場自由

※自由観覧エリアも人数制限を行う場合があります



MPLUSPLUS パフォーマンスイメージ

「光のダンスナイト in 日比谷」の内容を一部公開！

■ 古くから劇場文化を育んできた伝統ある「日比谷」の地で 最先端のテクノロジーを使用した新しいパフォーマンスを披露“ショーパート”

顔全体を覆うマスクや傘の生地部分が LED ディスプレイになったデバイスを使用し、光と音が完全に同期したダンス的なパフォーマンスを繰り広げます。ショーの中で展開する LED VISION UMBRELLA（LED 傘）は日本初公開となります。



LED VISION UMBRELLA イメージ

■ 今だからできるリアルな体験！観客参加型コンテンツ“グリーティングパート”

パフォーマンス後に、ダンサーによるグリーティングを実施。観客がスマートフォンアプリで選択した光のパターンがダンサーの LED MASK や LED VISION UMBRELLA に流れます。鑑賞と体験を同時にお楽しみいただけるプログラムです。

※ダンサーとの動画や写真撮影も可能です



グリーティングパート イメージ

【MPLUSPLUS】

アートからインсталレーションまで様々な領域の未来を創出するクリエイティブ集団。自社で無線デバイスの基板設計から行ったプロダクトを用いたパフォーマンスを行う。先日開催された WBC のオープニングセレモニーでのパフォーマンスをはじめ、東京 2020 パリンピック開会式、アーティストのライブやポケモン「ピカチュウ大量発生チュウ!2019」のグランモール公園の総合演出など世界的な企業やイベントからの案件を多数担当。

<http://www.mplpl.com/>

NEXT アーティストが東京ミッドタウン日比谷を飛び出しパフォーマンスを披露！ 日比谷・銀座エリアの様々な場所がステージに「まちなか劇場」

東京ミッドタウン日比谷を飛び出し、日比谷・銀座の様々な場所が会場となりパフォーマンス行う「まちなか劇場」は、エリアと会場を拡大して開催。演出家 宮本亜門さんから 12 名のプロフェッショナルが審査員となり選出された 16 組の「NEXT アーティスト」たちが、特別なパフォーマンスを披露します。街とエンターテインメントの融合をお楽しみください。

■まちなか劇場 概要

場所：帝国ホテル 東京、日比谷松本楼、日比谷 OKUROJI、泰明画廊 など

※この他にも様々な場所でのパフォーマンスを予定、詳細は後日発表いたします

期間：4月28日（金）～5月7日（日）

料金：無料 自由観覧 ※混雑時には人数制限を行う場合がございます

未来のエンターテインメント界を担う「NEXT アーティスト 2023」に選ばれた 16 組が出演



IG
(ダンス)



ILU GRACE
(R&B)



青木ありあ
(シンガー)



EAST LAND BEATS
(J-Pop)



太田将誉
(ニューエイジ)



杵屋小三郎
(三味線×お囃子)



しおたん
(声楽・ボーカル)



空野大
(シンガーソングライター)



tatsuya
(classic&Jazz)



田原綾子/ 原嶋唯
(ヴァイオリン&ピアノ)



DEAD COUNT
(尺八×DJ パフォーマンス)



橋本夏季
(声楽・ソプラノ)



MASH 弦楽団
(ジブシースウィングジャズ)



MeiM
(クラシック&タンゴ)



薮井佑介
(5 次元キーボード&最先端電子楽器)



山口晃司
(三味線ポップロック)

【あなたが“NEXT アーティスト”～若手応援プロジェクト～2023】

若手アーティストに出演の機会を提供し、日比谷から世界へ才能を発信することを目的に、エンターテインメント・伝統芸能など、様々な分野のプロフェッショナルが審査員となり“NEXT アーティスト”を選出するプロジェクト。アーティストは広く公募を行い、演出家の宮本亜門さんをはじめとし、この企画の趣旨に賛同した各界で活躍する 12 名のプロフェッショナルの方々が審査員として参加。2023 年は 16 名が選ばれました。選出されたアーティストには、「Hibiya Festival」への出演のほか、東京ミッドタウン日比谷をはじめとした商業施設やギャラリー、パブリックスペースなど日比谷・銀座の街で表現の機会を創出し、継続的な支援を行います。

〈審査員〉宮本亜門/平原綾香/三浦文彰/牧野アンナ/尾上菊之丞/akane/小名川高弘/栗栖良依/入山功一/
FISHBOY/花柳源九郎/上山竜治 (敬称略)

SDGs×エンターテインメント 親子で楽しむ体験型ワークショップ「カンゲキ学校」

エンターテインメントを通じて様々なことが学べるカンゲキ（＝感激、観劇）学校。今年はお子様を対象に、トークやワークショップなど体験を交えたプログラムを実施します。



過去の実施イメージ

「NESPRESSO presents Hibiya Festival 2023」概要

劇場の熱気、ときはなて 街へ！

「NESPRESSO presents Hibiya Festival 2023」

主催：一般社団法人日比谷エリアマネジメント／東京ミッドタウン日比谷

協賛：ネスプレッソ株式会社

後援：千代田区

期間：実施会期 2023年4月28日（金）～5月7日（日）10日間

概要：日本が誇る舞台芸術・伝統芸能のショーケース「日比谷ステップショー」、初の開催となるナイトショー「光のダンスナイト in 日比谷」、街中の様々な場所がステージになる「まちなか劇場」、エンターテインメントを通じて様々なことが学べる「カンゲキ学校」など、日本が誇る舞台芸術・伝統芸能を体感できるフェスティバル

**劇場の熱気、
ときはなて街へ！**

NESPRESSO presents

**Hibiya
Festival**

Tokyo Performing Arts
2023.4.28 FRI - 5.7 SUN

※詳細は Web サイトをご覧ください（2023年版公式サイトは3/13(月) 公開予定)

公式サイト URL：

<https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/hibiya-festival/>

Hibiya Festival 公式 Twitter アカウント URL：

<https://twitter.com/hibiyafestival>

HIBIYA FES CHANNEL（日比谷フェスチャンネル） 公式 YouTube URL：

<https://www.youtube.com/channel/UCR40B9BK-oyQT4si4slhJPg>

三井不動産グループのSDGsへの貢献について

https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】

- ・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

- ・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/

※なお、本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における 2 つの目標に貢献しています。

目標 11 住み続けられるまちづくりを
目標 17 パートナーシップで目標を
達成しよう



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS